



フェスのメイン企画「本のトレード」

中央通り・弁天通り商店街のアーケードを中心に、本のトレードエリアを設定。本好きの人がお薦めする蔵書を持ち寄って、込めた思いとともに他の誰かに引き継ぎます。そのやり取りの中で、本を介した交流を楽しむものです。一般出展者コーナーのほか、全国から寄贈された本が集う前橋に送る本コーナー、著名人からの寄贈本によるあのひとの本コーナーも設置します。参加には有料の参加パスポートが必要。価格やシステムなど、詳しくは同イベント公式ホームページをご覧ください。



たくさんのイベントが同日開催!

前橋めぶくフェス

場中央イベント広場
内容=キッチンカー、ワークショップ、音楽ライブなど



マチスタント*の仲間マーケット

場 朔太郎橋(前橋文学館前)～諏訪橋周辺
内容=飲食や雑貨、古着など
*まちなかでのチャレンジを応援するまちのアシスタント



太陽の前橋プロジェクト「極光行脚」

場 10月30日(日)10時～20時30分
場 広瀬川河畔
内容=提灯ワークショップや提灯行脚、太陽の鐘オーロラ鑑賞会など
場 前橋・光のまちづくり連絡協議会
☎027-257-0675
詳しくはこちら



詳しくはこちら

River to River 川のほとりのアートフェス

場 市内数カ所
内容=弁天通りのギャラリーya-gins主催で作品を展示



全国から「前橋に送る本」を大募集!

捨てるのはもったいないけど、大切に読む人がいるなら譲りたいという本を、「前橋に送る本」として日本全国から募集しています。本を送りたい人や出展したい人に向けた情報は、同イベント公式ホームページで随時更新しています。



最新情報はホームページをご覧ください 前橋BOOK FES 検索

自宅に眠る本に
新たな価値を
本の祭典



MAEBASHI BOOK FES



2022年10月29日(土) 10月30日(日) 10時～17時

場 前橋 BOOK FES 2022 運営事務局 ✉ info@maebashibookfes.jp



「もう読まないけれど、処分するにはもったいない」「読みたがっている他の誰かに渡したい」など、思いの詰まった1冊を新たな人につなげる本の祭典「前橋BOOK FES」を中央通り・弁天通り商店街を中心に開催。トークショーやワークショップなどもあります。なお、掲載情報は9月20日時点のものです。最新情報など、詳しくは同イベント公式ホームページをご覧ください。

公式ホームページはこちら



前橋BOOK FES発起人・
エグゼクティブプロデューサー

糸井 重里さん



20～30年前からこのようなイベントをやりたいと思っていました。今回、故郷の前橋で開催できることを嬉しく思います。「前橋BOOK FES」は、本と人、人と人をつなぐイベントです。本好きな人以外でも楽しめる企画もたくさん用意しています。

初めて前橋に遊びに来る人たちを、市民の皆さんと一緒にあたたかく迎え入れたいと思います。ボランティアも募集しますが、ただ笑顔で楽しんでくれる人も大歓迎です。「本でみんなが元気になる」というコンセプトのもと、本を媒介にして人と人がやり取りして、本もまちも元気になるようなイベントにできればと思います。市民の皆さんも気軽に参加して、一緒にこのイベントを作り上げましょう。

前橋BOOK FES・
エグゼクティブディレクター

田中 仁さん

「本でみんなが元気になる」「本の矛盾をみんなの幸せに変えるための場をつくる」糸井さんからこのイベントの構想をお聞きした時、前橋に相応しいものになると直感し、すぐに前橋市さんと引き合わせたことで、今回の開催に繋がりました。

昔の前橋は、太平洋と日本海を結ぶ街道の要衝としてさまざまな人が出入り

し、生糸を中心としたイノベーションが起きていました。そして前橋には「日本近代詩の父」と言われる萩原朔太郎も生まれています。

そんな前橋で、「本」という素材を扱い、各地の人々が交流する前橋BOOK FESが開催されることを心から嬉しく思います。皆さんで楽しめるイベントにしていきたいと思います。



イラスト:ヨシタケシンスケ